

学生たちが学んだ技術と感性で名車のレストアに本気で挑む!

[KIC WORK]



RESTORE HISTORY



レストア特設 レビン特設

[TRUENO AE86] in 2015



アニメで一躍有名になった30年以上前の名車を学生の技術で甦らせた!



[RX-7FD3S] in 2018



日本初の水性塗料によるオールペイント! エンジンは一級自動車工学科、ボディは車体整備工学科による合同プロジェクト。



[SILVIA S13] in 2019



グループ校の久留米工業大学に20年以上も眠っていた車両を譲り受け、当時の人気カラーで復活。



[LEVIN AE86] in 2021

産学連携: トヨタカローラ福岡 (株)



産学協同プロジェクトとして、トヨタカローラ福岡(株)と共同でレストアを実施し、新車のように復活。



メタバース・ラボ 運用開始!



久留米工業大学は仮想空間上の大学キャンパス(メタバース・ラボ)を構築しました。これはデジタルと専門分野を融合させ、将来の社会に適応できる人材を育成する取り組みの一環です。空間の制約を取り払うことで、様々な企業や団体の方々と協力した教育活用が期待されます。キャラクタのモデリングや、キャラクタや環境を動かすプログラムを学生自ら開発できることが特徴です。既にバーチャル留学や他校との様々な連携事業へ活用することを計画しています。さらにAIやIT、データサイエンスといったバーチャルな公開講座も構想中です。ご期待ください。



本学のAI教育プログラムは、AI技術の活用により地域課題の解決に取り組んでいます。

- AIやARを用いた建築現場における危険予知活動の支援
- AIを用いた八女茶の味予測
- ChatGPTを用いた顧客対応チャットボットの開発
- 人物の高精細切り抜きAI開発
- ロボつみの進化:画像認識による新たな品種のイチゴに対する完熟度予測

など、地域の企業等とともに、実際に学生達が実社会でAIを活用し、AI実践力を発揮したものです。

興味がある方は、ぜひ本学で地域課題解決PBLに取り組んでみませんか?